

終わりなき戦いのなか、失われた声が甦る
“今”が“昔”に、“昔”が“今”に
時代を超えて、現代を抉る〈逆襲劇〉

義経千本桜
—
渡海屋・大物浦
—

名古屋 || 2016年5月27日[金]—30日[月] 愛知県芸術劇場 小ホール

東京 || 2016年6月2日[木]—12日[日] 東京芸術劇場 シアターイースト

豊川 || 2016年6月18日[土] ハートフルホール[豊川市御津文化会館]

作 || 竹田出雲、三好松洛、並木千柳

監修・補綴 || 木ノ下裕一

演出 || 多田淳之介[東京デスロック]

出演 || 大石将弘、大川潤子、榎原毅、佐藤誠、佐山和泉、武谷公雄、立蔵葉子、夏目慎也、山本雅幸

義経千本桜

— 渡海屋・大物浦 —

源平合戦後、実は平家は滅んでいなかったという設定のもと、生き延びた平家武将とその周辺、そして“英雄”源義経の都落ちを描いた、歌舞伎三大名作のひとつ「義経千本桜」。

2012年、木ノ下歌舞伎はこの大作の通し上演に取り組みました。今年、その第一幕目に当たる「渡海屋・大物浦の場」が、新たなメンバーとともに生まれ変わります。

初演につづき演出は、劇団・東京デスロックの多田淳之介氏。作品ジャンルや活動場所を問わず、社会や歴史を見つめながら常に「現代」に挑む作品を発表し、近年その評価をさらに高めています。

壇ノ浦の戦いで死んだはずの平知盛が、船宿の主人となって義経に復讐を企てる——。

初演から4年、歴史のなかに消えた人々の声は、多田氏の手によって今この国でどう響くのか。まったく新しい「義経千本桜—渡海屋・大物浦—」が誕生します。

[名古屋]
2016年5月27日[金]—30日[月]

愛知県芸術劇場 小ホール

[豊川]
2016年6月18日[土]

ハートフルホール[豊川市御津文化会館]

[作]
竹田出雲、三好松洛、並木千柳

[監修・補綴]
木ノ下裕一

[演出]
多田淳之介[東京デスロック]

[出演]
大石将弘、大川潤子、柳原 毅、佐藤 誠、佐山和泉、武谷公雄、立蔵葉子、夏目慎也、山本雅幸

[スタッフ]
舞台監督|| 大鹿展明、鈴木康郎、熊木 進

美術|| カミイケタクヤ

照明|| 岩城 保

音響|| 小早川保隆

衣裳|| 正金 彩

補綴助手|| 稲垣貴俊

演出助手|| 岩澤哲野

文芸|| 関 亜弓

—
宣伝美術|| 外山 央

制作|| 本郷麻衣、加藤仲葉、堀 朝美、三栖千陽

—
協力|| 急な坂スタジオ、krei inc.、青年団、東京デスロック、ナイロン100°C、中野笑店、ブリッスマ、ままごと、(有)レトル、渡辺源四郎商店

助成|| 公益財団法人セゾン文化財団

企画・製作|| 木ノ下歌舞伎

[名古屋公演] 愛知県芸術劇場 ミニセシ

2016年

5月27日[金] 19:00

5月28日[土] 13:00* / 18:00*

5月29日[日] 15:00*

5月30日[月] 19:00

※*の回は終演後、木ノ下×多田によるトークあり(30分程度)

※*の回は終演後、木ノ下によるアフター講義あり(60分程度)

※受付開始は開演の60分前、開場は30分前



会場|| 愛知県芸術劇場 小ホール(愛知芸術文化センター B1)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

❖地下鉄東山線/名城線「栄」駅下車徒歩5分

[料金] 日時指定・入場整理番号付き自由席

一般 || ¥3,000 学生(但し、25歳以下) || ¥2,000

高校生以下 || ¥1,000

※当日券はそれぞれ¥500増し(残席のある場合に発売)

[チケット発売日]

2016年4月2日[土]

[チケット取扱]

❖木ノ下歌舞伎オンラインチケットサービス

<http://kinoshita-kabuki.org/ticket>

❖カンフェティ

<http://confetti-web.com>

Tel. 0120-240-540(平日10:00-18:00)

❖チケットぴあ[Pコード] 449-843]

<http://t.pia.jp> Tel. 0570-02-9999

※サークルK・サンクス、セブンイレブンでも購入できます

※一般券のみ取扱い

❖愛知県芸術劇場 オンラインチケットサービス

<http://www.aac.pref.aichi.jp>

❖愛知芸術文化センター内プレイガイド

Tel. 052-972-0430 10:00-19:00

(土日祝は18:00まで)月曜定休、月曜が祝日の場合は翌平日)

[主催]

木ノ下歌舞伎、愛知県芸術劇場

[お問合せ]

木ノ下歌舞伎

<http://kinoshita-kabuki.org> Tel. 050-3636-3734

多田淳之介[演出家] Junnosuke Tada

古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品まで幅広く創作。俳優の身体、観客、時間をも含めたその場での現象をフォーカスした演出が特徴。教育機関や地域に滞在しての創作、ワークショップも積極的に行い、演劇の持つ対話力、協同力を広く伝える。アジア、ヨーロッパでの公演、共同製作など国内外問わず活動。2014年韓国の第50回東亜演劇賞に於いて演出賞を外国人として初受賞。2010年より富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督、2015年より高松市アートディレクターを務める。セゾン文化財団シニアフェロー対象アーティスト。四国学院大学非常勤講師。

—
木ノ下歌舞伎 Kinoshita-kabuki

歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する団体。あらゆる視点から歌舞伎にアプローチするため、主宰である木ノ下裕一が指針を示しながら、さまざまな演出家による作品を上演するというスタイルで、京都を中心に2006年より活動を展開している。主な上演作品に「義経千本桜」(2012)、「黒塚」(2013)、「東海道四谷怪談—通し上演—」(2013)、「三人吉三」(2014)、「心中天の網島」(2015)他。

[豊川公演]

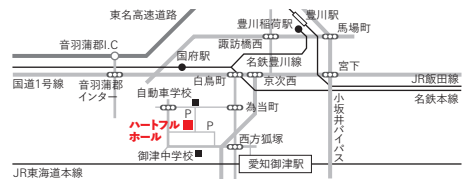
2016年

6月18日[土] 14:00 / 18:00

※終演後、木ノ下×多田によるトークあり(30分程度)

※開場は30分前

※14:00の回は託児あり、詳細はお問い合わせください



会場|| ハートフルホール(豊川市御津文化会館)

〒441-0321 愛知県豊川市御津町広石日暮146

❖JR東海道本線「愛知御津」駅より、徒歩10分

❖名鉄名古屋本線「国府」駅より、車10分

[料金] 日時指定・自由席

一般 || ¥2,000 U-24 || ¥1,000

※当日券はそれぞれ¥500増し(残席のある場合に発売)

[チケット発売日]

2016年4月17日[日]

[チケット取扱]

木ノ下歌舞伎オンラインチケットサービス(当日精算のみ)

<http://kinoshita-kabuki.org/ticket>

—
各所窓口販売 ||

❖ハートフルホール(豊川市御津町広石日暮146)

Tel. 0533-76-3720

❖ウィンディアホール(豊川市赤坂町松本250)

Tel. 0533-88-8010

❖フロイデンホール(豊川市伊奈町新屋97-2)

Tel. 0533-78-3000

❖豊川市文化会館(豊川市代田町1-20-4)

Tel. 0533-84-8411

❖桜ヶ丘ミュージアム(豊川市桜ヶ丘町79-2)

Tel. 0533-85-3775

❖プリオンインフォメーションカウンター(午前10時より発売)

Tel. 0533-89-3000

[主催]

豊川市、豊川市文化のまちづくり委員会

[共催]

愛知県芸術劇場

[協力]

とよかわ舞台公演実行委員会

[お問合せ]

豊川市市民部文化振興課(豊川市文化会館内)

Tel. 0533-84-8411

(9:00-17:00)火曜休館・火曜が祝日の場合は翌日休館)

[両公演共通注意事項]

※未就学児のご入場はお断りします

※開演後は、入場できない場合があります

※年齢制限のあるチケットは、入場時に証明書をご提示ください

※車椅子でご来場の方は事前にお問い合わせください

—
その他ツアースケジュール

2016年6月2日[木]—12日[日] 東京芸術劇場 シアターイースト

公演の関連企画など、詳細は木ノ下歌舞伎Webサイトにて
→<http://kinoshita-kabuki.org>